

2026年5月24日聖霊降臨節第1主日礼拝次第

ペンテコステ全体主日礼拝(聖霊降臨日)

前奏 (黙想)

招きの言葉 ヨシュア記1章5～6節(旧約340節)

讃美歌 346(来たれ、聖霊よ)

主の祈り <C>(讃美歌93-5)

詩編交読 詩122編1～9節(交読詩編146節)

聖書 使徒言行録2章1～11節(新約214節)

祈禱

讃美歌 531(主イエスこそわが望み)

説教 「驚き怪しんで」 田中雅弘牧師

讃美歌 81(主の食卓を囲み) 1、2節

聖餐

讃美歌 81(主の食卓を囲み) 3節

信仰告白 使徒信条<B>(讃美歌93-4)

献金

讃美歌 88(こころに愛を)

派遣祝福

後奏 (黙想)

報告 ※讃美歌は、原則として全節を歌います。

聖書 使徒言行録2章1～11節

聖霊が降る

1 五旬祭の日が来て、一同が一つになって集まっていると、2 突然、激しい風が吹いて来るような音が天から聞こえ、彼らが座っていた家中に響いた。3 そして、炎のような舌が分かれ分かれに現れ、一人一人の上にとどまった。4 すると、一同は聖霊に満たされ、“霊”が語らせるままに、ほかの国々の言葉で話した。

5 さて、エルサレムには天下のあらゆる国から帰って来た、信心深いユダヤ人が住んでいたが、6 この物音に大勢の人が集まって来た。そして、だれもかれも、自分の故郷の言葉が話されているのを聞いて、あっけにとられてしまった。7 人々は驚き怪しんで言った。「話をしているこの人たちは、皆ガリラヤの人ではないか。8 どうしてわたしたちは、めいめいが生まれた故郷の言葉を聞くのだろうか。9 わたしたちの中には、パルティア、メディア、エラムからの者がおり、また、メソポタミア、ユダヤ、カパドキア、ポントス、アジア、10 フリギア、パンフィリア、エジプト、キレネに接するリビア地方などに住む者もいる。また、ローマから来て滞在中の者、11 ユダヤ人もいれば、ユダヤ教への改宗者もおり、クレタ、アラビアから来た者もいるのに、彼らがわたしたちの言葉で神の偉大な業を語っているのを聞こうとは。」

主の祈りC(讃美歌21 93-5-C

司式者) 天の父

一同) わたしたちの父よ、

み名があがめられますように。

あなたの国が来ますように。

みこころが天と同じく地でも行われますように。

きょうのパンを きょうお与えください。

わたしたちの負い目をおゆるしてください。

わたしたちも負い目をゆるし合います。

わたしたちを誘惑におちいらせず、

かえって悪からお救いください。

国も力も栄えも、限りなくあなたのものです。アーメン

### 讃美歌346番

- 1 来たれ聖霊よ、信ずる群れに、  
絶えず働きて 命をたまえ。  
主イエスのこころを こころとなして  
ゆたかなみ恵み、たたえよ、つねに。
- 2 強き聖霊よ、 信ずる群れに、  
今も働きて 力をたまえ。  
罪にとらわれし こころをきよめ、  
ゆたかな賜物、与えよ、つねに。

### 讃美歌88番

心に愛を 豊かにみだし  
日ごとのわざに つかわしたまえ

### 讃美歌531番

- 1 主イエスこそ わが望み、  
わがあこがれ、わが歌。  
昼も夜も みちびく  
わが光、わが力。
- 2 主イエスこそ わがつるぎ、  
わが喜び、わが盾。  
ただ主こそが わが神、  
わが宝、わがすべて。
- 3 こころみの世にありて  
罪の力、死のやみ  
とり囲みて 迫れど  
なお主こそ、わが望み。

### 讃美歌81番

- 1 主の食卓を囲み、  
いのちのパンをいただき、  
救いのさかずきを飲み、  
主にあってわれらはひとつ。  
マラナ・タ、マラナ・タ、  
主のみ国がきますように。
- 2 主の十字架をおもい、  
主の復活をたたえ、  
主のみ国を待ち望み、  
主にあってわれらは生きる。
- 3 主の呼びかけにこたえ、  
主のみことばに従い、  
愛のいぶきに満たされ、  
主にあってわれらは歩む。